

第5回 理事会（メール審議）議事録

令和6年8月9日～8月12日17:00において、「男子インドネシアマカッサルオープン選手選考結果およびスタッフについて」他審議事項1件、報告事項5件に関わり、メール配信による理事会を開催した。

理事総数23名 出席理事23名

監事総数2名 出席監事2名

メール配信による出席：

代表理事 児玉公正、理事 丸山悟、理事 高橋知美、理事 木田京子、理事 長澤淑恵、理事 舟山健一、理事 佐藤理恵、理事 高橋流星、理事 伊勢幸広、理事 山本清人、理事 濱貴一、理事 二瓶雄樹、理事 田島良輝、理事 渡邊華月、理事 井上明子、理事 藤本索子、理事 山田優子、理事 泉健介、理事 長澤佳子、理事 清水正、理事 森英寿、理事 小窪恭介、理事 佐古井倫子
監事 森田啓之、監事 平野義明

[決議事項]

1. 男子インドネシアマカッサルオープン選手選考結果およびスタッフについて（資料あり）
佐藤理事より、男子強化委員により、令和6年度男子マカッサルオープンの選手選考結果およびスタッフの選考結果について提案がなされた。選考結果は以下の通り。

<選手>

| No. | 守備 | 氏名 | 支部 | 所属 |
|-----|-----|-------|-----|--------|
| 1 | 投手 | 吉本 和央 | 東京都 | 日本体育大学 |
| 2 | " | 上鶴 大聖 | 愛知県 | 中京大学 |
| 3 | " | 青木 琉真 | 福岡県 | 福岡大学 |
| 4 | " | 西村 太良 | 愛知県 | 中京学院大学 |
| 5 | " | 神田 迅 | 兵庫県 | 神戸学院大学 |
| 6 | 捕手 | 上野 結来 | 京都府 | 同志社大学 |
| 7 | " | 濱田 広大 | 愛知県 | 中京大学 |
| 8 | 内野手 | 廣瀬 拓真 | 東京都 | 国士館大学 |
| 9 | " | 安池 陸 | 東京都 | 国士館大学 |
| 10 | " | 小山 竜加 | 京都府 | 立命館大学 |
| 11 | " | 青山 隼也 | 福岡県 | 福岡大学 |

| | | | | |
|----|-----|-------|-----|------------|
| 12 | " | 藤井 一誠 | 京都府 | 京都産業大学 |
| 13 | 外野手 | 濱村 一颯 | 兵庫県 | 神戸学院大学 |
| 14 | " | 植田 樹生 | 岡山県 | IPU 環太平洋大学 |
| 15 | " | 大橋 優也 | 岡山県 | IPU 環太平洋大学 |

<スタッフ>

| NO. | 役職 | 氏名 | 支部 | 所属 |
|-----|-----------|-------|-----|---------|
| 1 | ヘッドコーチ | 吉田 智行 | 兵庫県 | 神戸学院大学 |
| 2 | アシスタントコーチ | 三谷 舜 | 愛知県 | 中京大学 |
| 3 | トレーナー | 鈴木 崇仁 | 東京都 | 北里大学大学院 |

また、西日本インカレ大会が雨天中止になったことに伴い、強化委員会で選考方法を検討した結果、西地区の選手に関しては「各地区の強化委員による推薦」で選考を実施したこと、東地区の選手は当初の予定通り、東日本インカレ大会視察での選考を実施したことが付記され、メール審議の結果、本議案について承認された。

2. 委員の選出・委嘱について（資料あり）

木田専務理事より、強化委員会から提出のあった以下の委員の委嘱について提案がなされた。

| |
|-------------------|
| 佐藤 理恵（東京女子体育大学） |
| 長澤 淑恵（城西大学） |
| 秋葉 茂季（国士館大学） |
| 吉田 智行（神戸学院大学） |
| 野田 堅三（福岡大学） |
| 濱 貴一（熊本学園大学） |
| 平本 拓朗（IPU 環太平洋大学） |
| 三谷 舜（中京大学） |
| 森 英寿（富士大学） |
| 長澤 佳子（日本文理大学） |
| 古宇田 可愛（日本福祉大学） |

メール審議の結果、本議案について承認された。

[報告事項]

1. 令和6年度女子大学日本代表選手の選考結果について

木田専務理事より、令和6年度女子大学日本チーム（第4回女子大学アジアカップ出場選

手)として選手 16 名が選出されたことの報告がなされた。日本ソフトボール協会管轄であるため、連盟では理事会報告として扱う旨説明された。

2. インカレ必要備品の購入について

木田専務理事より、これまでの理事会において、問題提起・改善要望が挙げられていた危機管理対応をふまえて以下の備品を購入のうえ大会運営に導入することが報告された。

| 区分 | 備品名 | 個数 | 備考 |
|-----|--------------------|---------|---|
| 男子 | 外野フェンスカバー | 10 | 外野フェンス位置の強調のために設置。 配信対応用に連盟名表記。(1枚約 2,000 円) |
| 男子 | ピッチクロック | 1 | |
| 男・女 | 雷検知器 | 4 | |
| 男・女 | WBGT 検査機 | 4 | |
| 男・女 | 電子ホイッスル 通常ホイッスル | 2 30 | 観客へのファールボール周知用。 補助学生用に通常ホイッスルを 30 個程度準備 |

3. インカレリスク管理に伴う対応について

木田専務理事より、これまでの理事会において、賠償保険加入の必要性が挙げられていたため、以下の制度・保険に申請および加入を行ったことの報告がなされた。

①「UNIVAS CUP 安全体制支援制度」への加入および UNIVAS SSC の取得

UNIVAS CUP 対象大会への医療従事者等配置にかかる費用として、1 競技団体あたり 30 万円が補助され、この制度の認証条件となる「UNIVAS SSC」を取得することで、「体制整備プログラム」と「賠償プログラム」の 2 つのプログラムが補償制度として自動付帯される

②「スポーツ・文化法人責任保険」の加入

対人・対物事故等で、法人が法律上の損害賠償責任を負うことにより被った損害を補償するための保険(掛金 21,000 円)。

4. インカレ組み合わせ抽選の方法について

木田専務理事より、以前より、1 回戦は東日本と西日本での対戦となるように組み合わせ抽選を実施してきたが、男女共に出場大学枠数との関係から、以下のとおり組み合わせ抽選を実施した旨報告がなされた。

<男子>

出場大学枠が「東日本 12 大学」「西日本 20 大学」と同数ではないため、組み合わせ抽選前に西日本(東海、近畿、中国、四国、九州)の中で各地区 1 位を除く 2 位以下の大学を対象として「東日本扱いとするための予備抽選」を実施。その結果、「同志社大学」、

「神戸学院大学」、「関西大学」、「京都産業大学」の4校が東日本扱いとなつたため、この4校は1回戦の対戦相手が西日本となった。

昨年度までは東海地区（4大学）が東日本として設定され、東日本・西日本が同数で抽選されていたが、現在行われている西日本大会および東日本大会の枠設定では、東海地区は西日本に該当するため、その現状と合わせて組み合わせ抽選を実施した。

<女子>

出場大学枠が「東日本 15 大学」「西日本 17 大学」であるため、組み合わせ抽選前に西日本（東海、近畿、中国、四国、九州）の中で各地区 1 位を除く 2 位以下の大学を対象として「東日本扱いとするための予備抽選」を実施。その結果、「同志社大学」が東日本扱いとなつたため、1回戦の対戦相手が西日本となった。

5. 令和 6 年度の協賛企業および特別会員について<8/9 時点>

木田専務理事より、8月9日時点で、連盟特別会員、インカレ大会協賛、インカレ大会広告として申請のあった企業・団体について報告がなされた。今後も協賛に関しては随時募集を行い、事業年度終了時の理事会において最終報告を行うこととした。

上記議事の経過の要領及びその結果を記載し、定款の規定により、代表理事、出席監事が次に署名又は記名押印する。

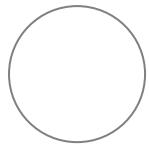
[署名又は記名押印は次頁以降]

令和 年 月 日

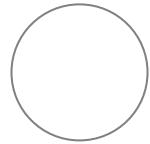
一般社団法人全日本大学ソフトボール連盟

議長・代表理事

児玉 公正



実印



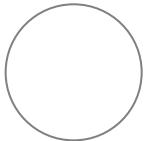
実印

令和 年 月 日

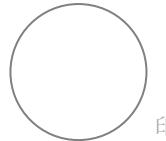
一般社団法人全日本大学ソフトボール連盟

監事

森田 啓之



印



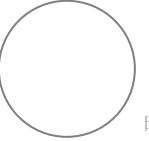
印

令和 年 月 日

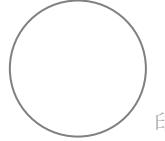
一般社団法人全日本大学ソフトボール連盟

監事

平野 義明



印



印